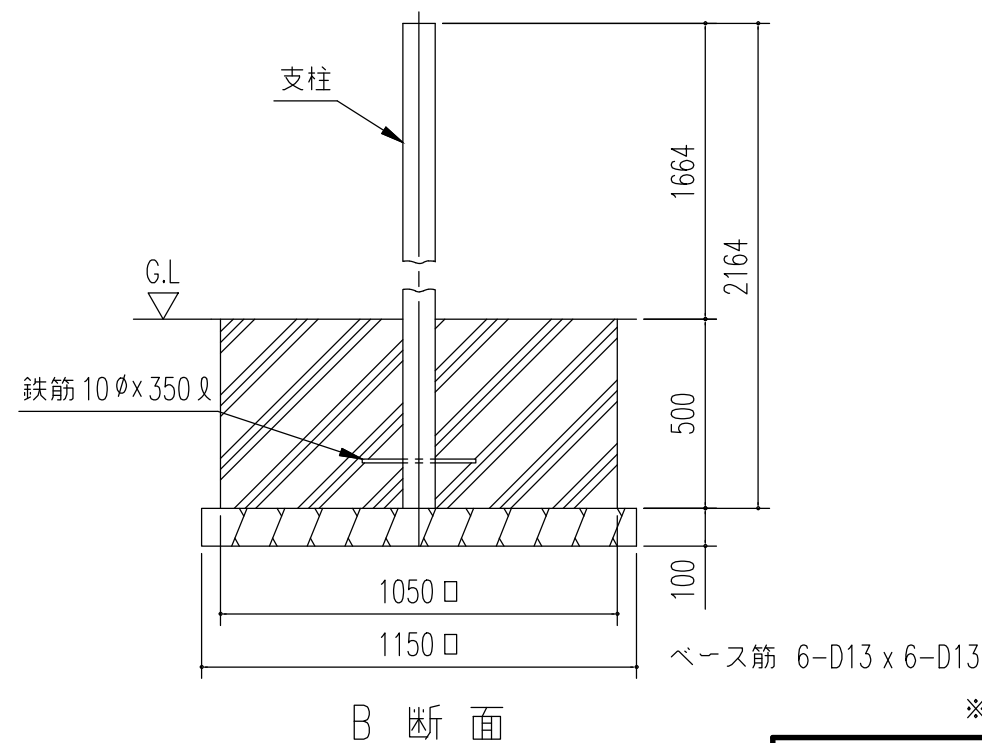
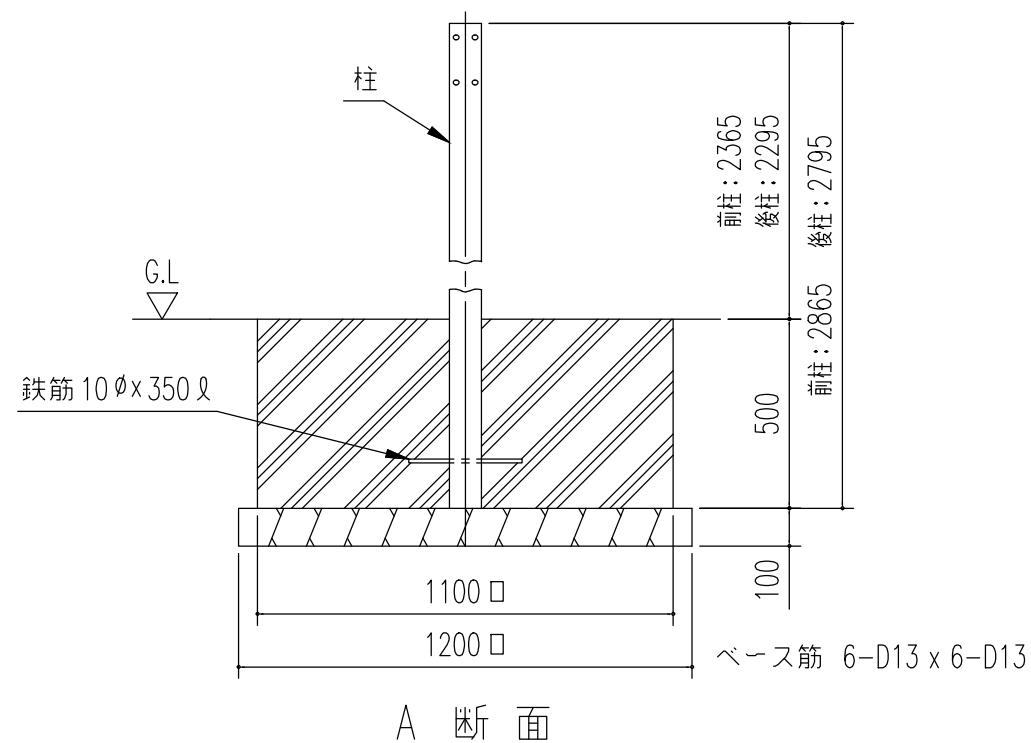
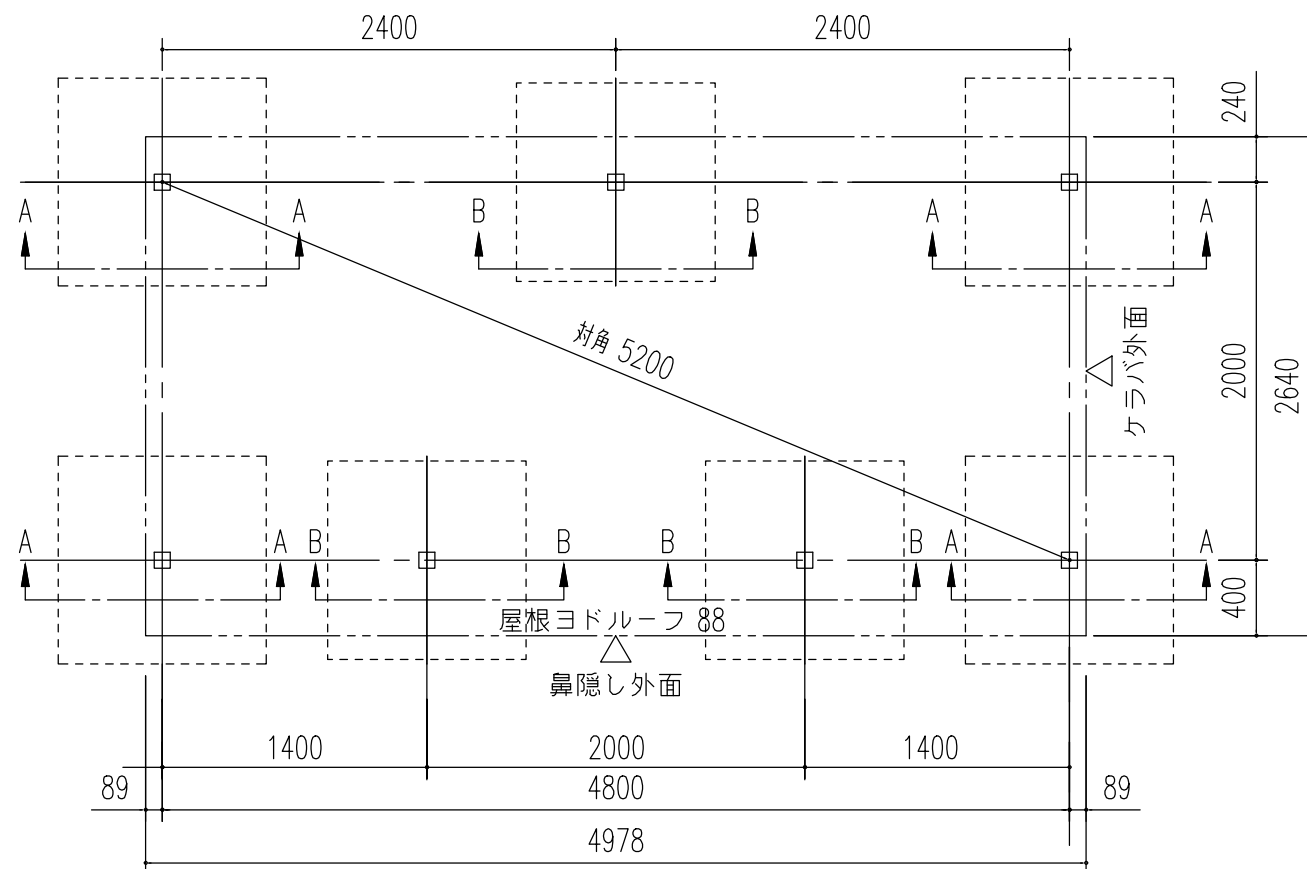
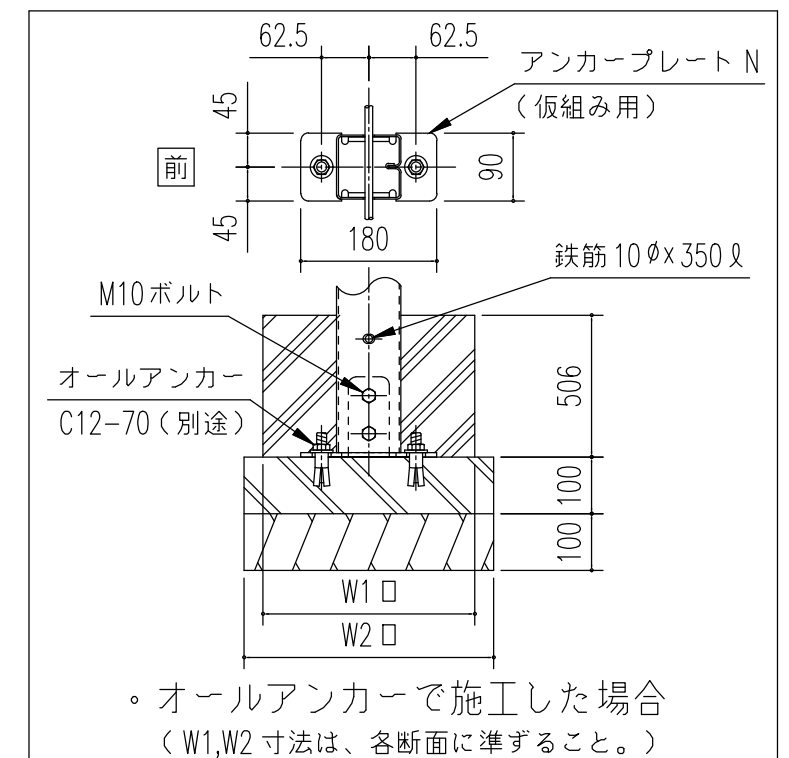




部材表	形状	板厚	使用材料	有効延長比
柱(柱補強)	 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	149.7
支柱	 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁S(桁補強)	 240 x 89	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
梁	 130 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
屋根	ヨドルフ 88	0.8mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	—
三角プレート	—	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—

部材表	形状	板厚	使用材料
壁	ヨド角溶サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間柱	 — 50 x 20	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
胴縁	 — 70 x 48	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
アンカプレート (仮組み用)	—	6.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400
建築面積	9.6 m ² /棟		(間口柱芯寸法) × (奥行柱芯寸法)



- ・オールアンカーで施工した場合
(W1,W2 寸法は、各断面に準ずること。)

＜下記条件での参考図＞

(地耐力 50 kN/m² 以上, コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上)
(基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分 Ⅲ)

注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注2)その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

※仮組み用のアンカーボルト（W1/2 相当）又はオールアンカー（C12相当）等は別途。

名 称	ヨドスモーキングエリア KTA 型 ＜オプション前壁付＞	
機種名	KTAU-4826 型 <2/2>	